

### ~ハンズオン~

サイボウズ株式会社 2014.9.26

# 本日のゴール

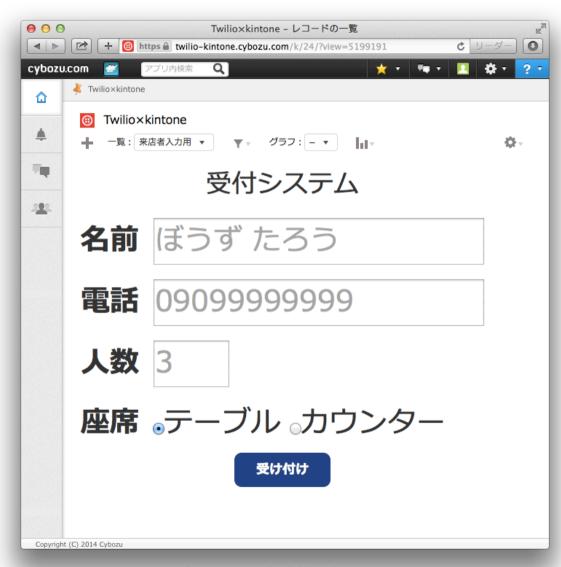
## kintoneで受付システムを作ろう

## こんなやつです

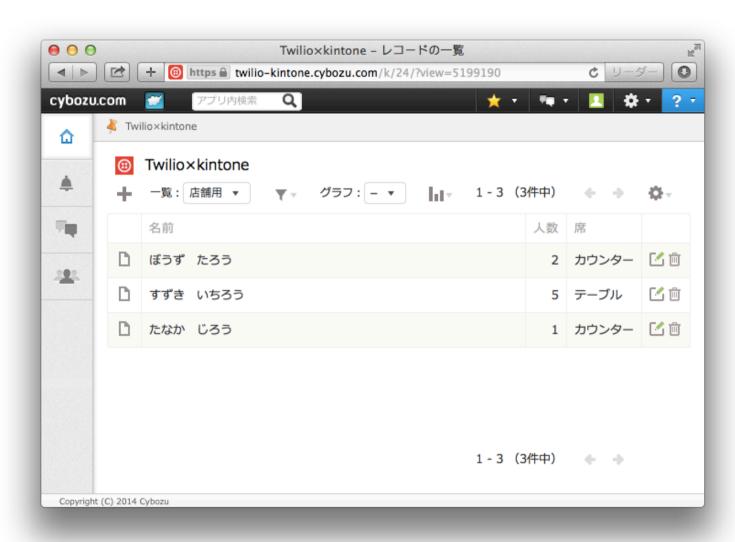




## 来店者入力用の画面



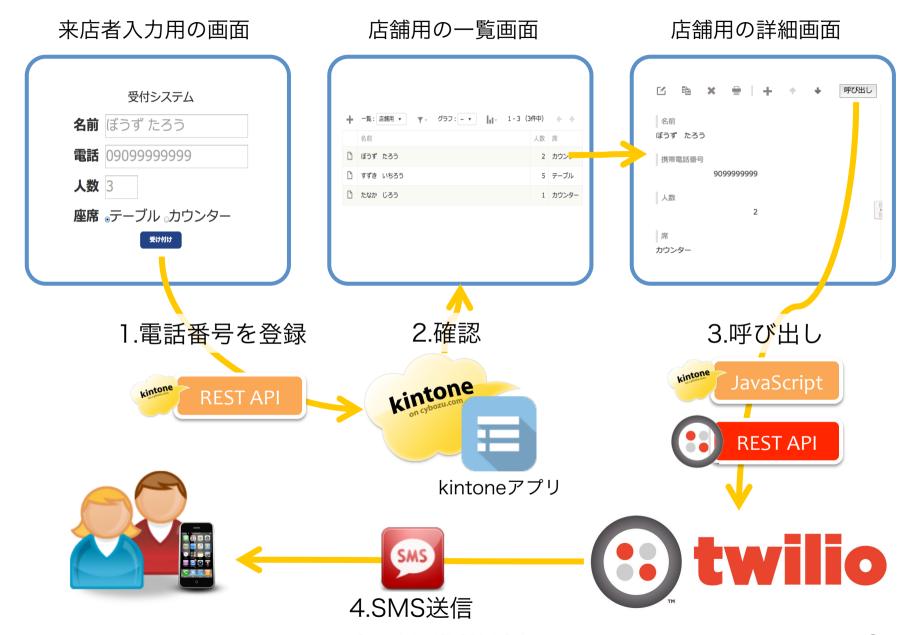
## 店舗用の画面(一覧)



## 店舗用の画面 (詳細)



# 構成



# 開発時に便利な情報

## cybozu.com developer network



# https://cybozudev.zendesk.com/



- 動作環境
  <a href="https://www.cybozu.com/jp/service/requirements.html">https://www.cybozu.com/jp/service/requirements.html</a>
- kintone JavaScript APIのイジりかた
  <a href="https://cybozudev.zendesk.com/hc/ja/articles/201755040">https://cybozudev.zendesk.com/hc/ja/articles/201755040</a>
- JavaScriptカスタマイズのデバッグをかんたんにするウラワザ
   <a href="https://cybozudev.zendesk.com/hc/ja/articles/201308690">https://cybozudev.zendesk.com/hc/ja/articles/201308690</a>
- ・ 本日の配布資料
  - 基礎講座
     <a href="https://github.com/asaga/twilio-kintone/blob/master/kintone/lecture.pdf">https://github.com/asaga/twilio-kintone/blob/master/kintone lecture.pdf</a>
  - ハンズオン
    https://github.com/asaga/twilio-kintone/blob/master/kintone hands on.pdf

## JavaScript のデバッグ

- ChromeやFirefoxの開発ツールが便利
  - ブレークポイントの設定
  - コンソールで出力内容を確認

# Step1 kintone アプリを作ろう (目標:15分)

## kintone アプリを作ろう

- アプリ名は任意の名前でOK。
- 一般設定はデフォルトで。
- 以下の内容でフィールドを配置します。

フィールドタイプ	フィールド名	フィールドコード	その他
文字列(1行)	名前	name	必須
数值	携帯番号	tel	必須
数值	人数	number	必須
ラジオボタン	席	seat	テーブル、カウンター

#### 一覧の設定

一覧名	店舗用	
レコード一覧の表示形式	表形式	
項目	名前、人数、席	
絞り込み	条件:すべてのレコード ソート:作成日時/昇順	

- アプリの作成手順
   <a href="https://help.cybozu.com/ja/k/user/tutorial.html">https://help.cybozu.com/ja/k/user/tutorial.html</a>
   ※「アプリを作成する」辺りを参照
- カスタマイズビューの設定は後ほど行いますので、ここでは不要です。

# Step2 詳細画面にボタンを置こう (目標:20分)

## 詳細画面にボタンを置こう

- JavaScriptを使って詳細画面にボタンを配置します。
- 最終的にはボタンがクリックされたらTwilio API をコールしますが、ここではアラートを出すぐ らいでOKです。
- JavaScriptファイル名は任意の名前で構いません。

- レコード詳細にもボタンを設置しよう! <a href="https://cybozudev.zendesk.com/hc/ja/articles/201952870">https://cybozudev.zendesk.com/hc/ja/articles/201952870</a>
- 利用するJavaScript API
  - イベント処理
    - kintone.events.on(event, handler(event)) <u>http://goo.gl/rBtTuj</u>
  - レコード詳細画面が表示された時のイベント
    - app.record.detail.show http://goo.gl/9BxO0x
  - メニューの右側の空白部分の要素を取得する
    - kintone.app.record.getHeaderMenuSpaceElement <u>http://goo.gl/FGKvpY</u>

## 解答案



https://github.com/asaga/twilio-kintone



twilio-kintone-detail1.js

# Step3 Twilio APIを使ってSMSを送ろう (目標:20分)

### Twilio APIを使ってSMSを送ろう

- Step2で作ったJavaScriptファイルを変更します。
- 詳細ボタンをクリックしたら、Twilio API を実行し、SMSを送信します。

- レコードの値を取得する方法
   <a href="https://cybozudev.zendesk.com/hc/ja/articles/202086734">https://cybozudev.zendesk.com/hc/ja/articles/202086734</a>
- 他サービスのAPIからデータを取得して kintoneに表示してみよう https://cybozudev.zendesk.com/hc/ja/articles/201732490
- 利用するJavaScript API
  - 外部のAPIを実行する
    - kintone.proxy(url, method, headers, data, callback, errback);
       <a href="http://goo.gl/MJphEU">http://goo.gl/MJphEU</a>

- Twilio REST ウェブ サービス インターフェイス https://jp.twilio.com/docs/api/rest
- セキュリティ https://jp.twilio.com/docs/security

## 解答案



https://github.com/asaga/twilio-kintone



twilio-kintone-detail2.js

# Step4 カスタマイズビューで 来店者用の入力画面を作ろう (目標:15分)

## カスタマイズビューで入力画面を作ろう

- カスタマイズビューで来店者用の入力インターフェースを作ります。(デザインは自由です)
- 「受け付け」ボタンをクリックした時の 処理はStep5で作成します。

## カスタマイズビューで入力画面を作ろう

- 一覧名は「来店者入力用」と設定します。
- 一覧IDを控えておきます。
- 「ページネーションを表示する」チェックはオフにします。
- 絞り込み、ソートはデフォルトで。
- 解答案では以下の仕様としています。

入力項目	type	id	備考
名前	text	visitor_name	
電話	text	visitor_tel	
人数	text	visitor_number	
座席	radio	visitor_seat	idはnameとして指定
受け付け	-	btn_reserve	Aタグ

カスタマイズビューを利用してみよう
 <a href="https://cybozudev.zendesk.com/hc/ja/articles/202905604">https://cybozudev.zendesk.com/hc/ja/articles/202905604</a>

## 解答案



https://github.com/asaga/twilio-kintone



twilio-kintone-customizeview.txt

# Step5 受け付け情報をkintoneに登録しよう (目標:15分)

## 受け付け情報をkintoneに登録しよう

- 「受け付け」ボタンがクリックされたら、 REST APIを使い、入力された情報を kintoneにレコード追加します。
- Step2,3で作成したJavaScriptファイルとはファイルを分ける事も可能です。
- JavaScriptファイル名は任意の名前で構いません。

- 入力値の取得にjQueryを使う事も可能です
   ※jQueryのURLをJavaScriptファイルとして指定します
   <a href="https://ajax.googleapis.com/ajax/libs/jquery/1.11.1/jquery.min.js">https://ajax.googleapis.com/ajax/libs/jquery/1.11.1/jquery.min.js</a>
- kintoneに送信するJSONデータの作り方 https://cybozudev.zendesk.com/hc/ja/articles/200295019

- 利用するJavaScript API
  - イベント処理
    - kintone.events.on(event, handler(event)) http://goo.gl/Bxlb2V
  - REST APIリクエストを送信する
    - kintone.api(pathOrUrl, method, params, callback, opt\_errback) http://goo.gl/nVS12K
  - アプリの ID を取得する
    - kintone.app.getId <u>http://goo.gl/CHZkxQ</u>
- 利用するREST API
  - レコードの登録(1件)
    - /k/v1/record.json http://goo.gl/PrjPHx

## 解答案



https://github.com/asaga/twilio-kintone



twilio-kintone-index.js

## 最後に補足

- Twilioの認証情報をJavaScriptに記述する必要があり、セキュリティ的に問題。
  - → kintoneの今後の機能強化にご期待下さい。
- ヘッダーやメニューの表示が不要。
  - → kintoneの今後の機能強化にご期待下さい。
- もっとkintoneの開発を試したくなった。
  - → 開発者ライセンスをご提供しています。

# お疲れ様でした

